

平成20年度第2次新まちづくり計画事業進行調書(その1)

計画体系コード	4-1-2	事業名	木立ちを感じる街づくり事業				
担当	環境局みどりの推進部みどりの推進課	中西	211-2522				
	環境局みどりの推進部みどりの管理課	高橋	211-2536				
全体計画							
事業内容	<p>都心部の生活環境の厳しい道路空間にある大径木(幹周150cm以上の木)化した街路樹等について、豊かで安全な樹冠形成に取り組むほか、緑量感のある街路樹づくりに向けて、主要幹線道路の植樹事業等を推進する。</p> <p>また、都市化の進んだ本市において地域・家庭での植樹活動など、市民参加による緑化や環境活動に取り組むことで、市民と協働によるみどり豊かな街づくりを進めるとともに市民の緑化意識高揚を図る。</p> <p>道路緑化推進事業                  緑すくすくストリートプラン                  緑の協定                  一家庭一植樹運動推進事業                  リラの花香る街づくり事業                  公共施設緑化                  民有地緑化</p>		<p>&lt;年度別の事業内容&gt;                  同左事業を単年度ごとに実施していく。</p>				
	事業内容・量・場所・規模・件数等	<p>平成19年度事業内容(決算)</p> <p>道路緑化推進事業                  街路樹補植:1700本、樹拡大:19カ所、支柱強化:79組、危険木対策:65本                  みどりすくすくストリートプラン                  樹木診断:425本、保護育成100本、樹冠管理:425本                  緑の協定:苗木配布3,400本                  緑化イベントのほか地域の環境活動に際した苗木提供をとおり、市民参加のもと民有地などでの植樹を推進する。                  一家庭一植樹運動推進事業:苗木配布10,010本                  苗木を提供して家庭での植樹を図る                  リラの花香る街づくり事業:植樹4,357本                  市民と協働してライラックの植栽を行う                  公共施設緑化:小学校・高等学校等緑化11カ所                  学校などの公共施設での緑化を推進する                  民有地緑化:厚別区役所屋上緑化                  公共施設にて特殊緑化をモデル施工して民有地緑化への普及を図る</p>		<p>平成20年度事業内容(予算)</p> <p>道路緑化推進事業                  ・街路樹補植:1,472本                  ・植栽環境改善(樹拡大:10カ所、支柱強化80組、危険木対策:28本)                  ・主要幹線道路グリーンアップ作戦:環状通他3路線                  みどりすくすくストリートプラン                  樹木診断:25本、保護育成:110本、樹冠管理:165本                  緑の協定:苗木配布2,000本                  一家庭一植樹運動推進事業:10,000本                  (リラの花香る街づくり事業と統合)                  公共施設緑化:学校等の公共施設緑化10カ所                  民有地緑化:1カ所</p>			
達成目標の状況							
項目	18年度末(現状)	19年度末(実績)	20年度末(予定)	21年度末(予定)	22年度末(予定)	22年度末(目標)	
一家庭一植樹運動推進事業による植樹本数(累計)	19,294本	29,304本	39,304本	49,304本	59,304本	59,300本	
【参考】植樹本数(平成19~22年度累計)年間7万本*4年間	-	91,506本	161,506本	231,506本	301,506本	280,000本	
市民・企業等との協働の状況(市民・企業等の参加、支援、協力の状況)							
<p>市民との連携、市民参加                  緑の協定や一家庭一植樹運動などでは市民との協働で植樹を行っている。また公共施設緑化では市民が多く集まる公共施設を中心に緑化を行い、やすらぎの場を提供している。民有地緑化では先駆的な緑化で市民啓発を行っている。</p> <p>企業等との連携・協働                  [資金協力] -                  [人材協力] -                  [情報協力] -                  [その他の協力] -                  市民・企業等が参加しやすい環境づくり</p>							

## 平成20年度第2次新まちづくり計画事業進行調書(その2) (単位:千円)

計画体系コード	4-1-2		事業名	木立ちを感じる街づくり事業		
評価(成果)				課題		
<p>街路樹の植栽環境改善や都心部におけるシンボル樹木等の保護育成・樹幹管理の実施により、みどり豊かな道路景観が構成された。</p> <p>民有地における植樹本数は市民の協力のもと増加している。また公共施設の芝生化、植栽もすすんでおり、これらの事業によりみどり豊かなまちづくりが進められている。</p>				<p>道路緑化推進事業では大径木化した街路樹の保護育成等を行っているが、その他の街路樹についてはその成長に伴い維持管理経費が年々増加してくる中で管理予算は縮小傾向にあり、その結果として適正な維持管理の実施が難しくなり街路樹の質の低下を招いている現状である。より一層のみどりのボリュームアップを図るためには、都心部に限らず市内全域で大径木化した街路樹の保護育成を行っていく必要がある。</p> <p>また、公共施設での緑化に加えて家庭での植樹を推進していくことで市街地のみどりのボリュームアップを図ってきたが、これに加え、マンション・ビル等の建築物における様々な緑化手法の導入が課題である。</p>		
今後の事業の予定・方向						
<p>街路樹の補植や植栽環境の改善、大径木の保護育成や樹冠管理等については、その対象を市内全域へと拡大していく。</p> <p>また、植栽後長期間を経て除雪の際の傷や病虫害等により樹形が乱れたり腐朽が進むなど老木化した街路樹も目立ってきており、将来的な道路景観を考慮すると計画的な街路樹の更新についても事業化していく必要がある。</p>						
事業費の推移						
項目		19年度	20年度	21年度	22年度	計
計画	事業費	188,321	180,000	180,000	179,679	728,000
	財源内訳					
	国・道支出金	0	0	0	0	0
	市債	0	0	0	0	0
	その他	5,000	0	0	0	5,000
一般財源	183,321	180,000	180,000	179,679	723,000	
予算	事業費	188,321	159,300	-	-	347,621
	財源内訳					
	国・道支出金	0	0			0
	市債	0	0			0
	その他	5,000	3,549			8,549
一般財源	183,321	155,751			339,072	
実績	事業費	182,861	-	-	-	182,861
	財源内訳					
	国・道支出金	0				0
	市債	0				0
	その他	4,725				4,725
一般財源	178,136				178,136	
事業費の進捗率		(19年度実績事業費 + 20年度予算事業費) / (計画事業費)				47.0%
計画との差異(予算・事業内容・規模・時期等)						
<p>(全体)</p> <p>-</p> <p>[19年度]</p> <p>-</p> <p>[20年度]</p> <p>道路緑化推進費の一部事業が平成20年度、北緯43°花香る北の街づくり事業に移行したため。</p>						